

平成18年12月5日

平成18年度

『市長タウンミーティング』での主要意見

庁舎関係

賛成論

練馬から転入してきました。あまりの古さと使い勝手の悪さにビックリしています。

借金してでもやり通すべきです。

耐震性のない庁舎のまま大地震が発生し、指揮統括の拠点となるべき市庁舎が倒壊しては市民の安全は守れません。

財政赤字は全国的なもの、ネームバリューのある熱海の庁舎にしては寂しさを財政難を理由にしていたら、いつになっても建設はできない。必要性があるならその時に立てるべきで、躊躇している間に庁舎がつぶれます。

阪神淡路大震災では庁舎に被害があり復興に支障が出ています。いつくるか判らない地震に備えるべきです。

市民としては危ない庁舎は防災拠点としては問題です。

庁舎は熱海市の司令塔です、壊れてしまっただけでは困る、早く建てるべきです。

ただ、建設単価が高いのではないかと、その辺の検討をしてください。

条件付賛成論

耐震性が無いのは理解出来る、分散と経費の節減を図りながら進めるべきである。

庁舎は造らなくてはならないと思うが、教育現場や駅周辺の整備を。

収益性の事業として、銀行、展示会、地場産業生産物の販売や賃貸マンションなどの併設も考慮した庁舎とし、行政も営業意識を持ってください。

財源の問題点が大きいのであれば、40億円ありきではなく、20数億円程度に規模を縮小した構想案も必要ではないのでしょうか。

借金をしないような建設手法を再検討してください。

現庁舎はひどいものです。人口の増加も考えながらやってください。

見た目より中身の良いものでお任せしますが、議員の減、滞納をなくしながら。

防災機能を重視し、建設規模を見直して建設して欲しい。

建設に反対ではありませんが、夕張みみたいな借金大国にならないようもう少し見直して欲しい。

新庁舎が出来ても中に入る職員の心構えを大事にしてください。

反対論

人口・税収の減少から庁舎建設には無理がある。子供達のことを考えてください。

庁舎よりコンベンションセンターの建設が先であり、収益を上げるべき。

財政問題の解決が先である。

市営住宅の安全性を放っておいて庁舎建設とは納得いかない。

市が大きな負債を抱えていることは、この問題をこれまで放置してきた議員にも責任がある、職員も同様である。

耐震補強の検討をせずに建設ありきは無いと思う。

3社のパースを見たが、立派な庁舎は必要ありません。

リース方式を採用する場合、民間企業と30年もお付き合いするのは倒産する危険もあり、大反対です。

観光で活きている街です。庁舎を造っても観光客は来てくれません。綱渡りみたいな方法で造る経営者はいません。

もう少し基金が貯まってから建設してはどうか、そんなに切羽つまった話でしょうか。

条件付賛成論

私の住んでいる家は昭和 26 年に完成し庁舎より古いですが、庁舎建設の必要性は感じますがもっと低価で造り、余りの分を市民の住宅の耐震補強の補助や固定資産の減免に廻したら良いと思います。

最近、市役所へ頻繁に行くようになりました。バリアフリーなし、迷路の建物だと思いました。新庁舎に反対ではありませんが、コンペの絵はデザイン重視です。単純で品格のある庁舎にしてください。

人口が少なくなり財政も悲惨な状態で、夕張みたいになるのではと心配です。急ぐ必要はありません、根本から見直し、お金をかけないで建ててください。

熱海市の財政状況で、市単独での建設は無理です。観光会館や民間のマンションと共同とか、駅ビル建設構想に組み入れる方法を検討してください。

リース方式を採用するに至った経緯を情報公開すべきです。また、リース方式での料金、期間、総支払い額を教えてください。

新庁舎は金額の大きさに拒絶反応の意見が多かったと思います。プランそのものを後世に残る文化財的なクオリティーの高い、美しいものを造ってください。市民が選んだ建築家と一緒に市民が提案しながら創りあげ的方法で。

街づくりの全体構想のなかで建設を考えるべきです。起雲閣、日向邸といったレトロ志向を売りにするなら、時代を逆行させた街づくりもよいと思います。補強するにも新築するにしても少し考えて建てて欲しい。

反対論

新庁舎建設は反対です。商店の人たちは生き残りをかけて悪戦苦闘をしています。自己資金が無いのに建設に投資をするというのはいりえないと考えます。人口が減少しているのに、新庁舎建設には疑問大。市の財政を圧迫します。責任の所在が不明瞭なままでの建替えは反対です。

花博や起雲閣が市庁舎よりも優先されてきました。今になって庁舎建設が緊急課題であると騒いでいるのはおかしい。資金が枯渇してしまった現在、新たな議論をして欲しい。市長が中央に持っている人脈を駆使して素晴らしいアイデアを出していただきたい。

そもそもお金が無いのに 40 億円ありきはおかしい。借金は市民の負担であり容認できない。財政の健全化に注力すべきで、建設は反対です。市長は最高責任者として、結論を明言して下さい。庁舎内職員数 230 人、議員は 15 人程度で良いと思います。

新庁舎は市の財政再建を優先し、見込みがたったところで身の丈に合った新しいコンセプトによる分散庁舎の計画をして下さい。

市の財政状況の試算に疑問を持っています。老人が増えても総人口は増えません。財政状況が回復したら、それなりの市庁舎を建設すべきで、現在の計画を白紙に戻すべきです。

35年ぶりに故郷に帰ってきましたが活気の無さに驚いています。立派な庁舎はいりません。宿泊客を呼び込む方法を考えてください。

賛成論

庁舎は、職員だけでなく、市民又は訪れる方すべてのものです。今の庁舎は、継ぎ足しでわかりにくく、結果として市民のためになっておりません。新庁舎の建設には圧倒的に賛成です。建物は汚く、トイレも臭く、士気も低下するでしょう。

現庁舎が老朽していることは、外見だけでもわかり、建替えが必要と思います。夕張市の二の舞だけは踏まないでください。

条件付賛成論

新庁舎建設に異論はありませんが、計画を白紙に戻して基本的な考え方を全市民で検討する必要があります。

反対論

新市庁舎の建設に対し、反対の意見です。372億円という市債をかかえ、その上新庁舎の建設を進めれば、ますます市債の額は増すばかりです。

市の財政状況が緊迫していることは、承知しているので懸案の新庁舎は当面の間延期すべき。

市債の多さにとても驚いた。新庁舎建設はこのまま行わずにもっと検討していただきたい。他にすべきことがあると思う。

現在進行中の庁舎の建設は、廃案とする。

新庁舎の建設には反対です。福祉が向上してから、建設を検討していただきたい。

372億円の市債残高があるにもかかわらず、庁舎建設に40億円もかける気持ちかわからない。隣の市町村より立派な庁舎は必要ないし、賛成できない。

驚くばかりの市の財政赤字ですが、この赤字を少しでも減らすことに努力されてから建てるべきだと思います。現時点では反対です。

新庁舎建設は、財政再建が成るまで凍結する。

反対論

市の財政は極めて厳しい状況にあり、建替問題についての議論は、改めてなされるべきである。

建替を延期することで、大規模災害に対処ができないのであれば、機能の分散を図ることで対応は可能である。

庁舎建設は、安全性のためにもいずれは建て直しが必要と理解するが、厳しい財政状況が明らかになった今は、一旦白紙にすべきです。

庁舎の緊急安全対策には、一部機能の分散など、財政状況の中でできることから熱海再生を図りましょう。

現在の財政状況が少しでもゆとりがあればいいのですが、夕張市同様の厳しい状況の中で、新庁舎建設ありきの建設推進は、あり得ないことで再検討すべきです。その前に保育園の整備をしてほしい。

新庁舎の建設は、絶対反対です。それよりも、林ヶ丘公園を早く完成させてほしい。

財政が厳しくなっていく中での建設は見直した方がいい。他に優先させるべき事業があるのではないか。

これ以上は次世代に負担をかけるような事業は、削減すべきではないか。建設の場合でも慎重に、コストは削減すべきではないか。

夕張のような600億もの借金で、財政破綻だけはごめんです。市当局は、良く考えて計画の見直しを念ずるものです。